

Num

Chapter 28

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְדַבֵּר יְהוָה אֶל-מֹשֶׁה לֵאמֹר: 1
主はモーセに言われた、
H0413 H3068 H1696 H0559 H4872

וַיֹּאמֶר יְהוָה אֶל-בְּנֵי יִשְׂרָאֵל וְאָמַרְתֶּם אֵלֵיהֶם אֶת-קֶרְבְּנֵי 2
わたしに命じよ
H0853 H6680 H0853 H3478 H0559 H0413 H0853

לְחֻמֵי לֶחֶם לְאִשֵּׁי רֵיחַ נִיחֹחַי תְּשַׁמְרוּ לְהַקְרִיב 3
わたしのパンを わたしの火の供え物として 快い香りの なための香りの 守れ 捧げる-ことを
H3899 H0801 H7381 H5207 H8104 H7126

בְּמוֹעֵדוֹ: לִי 4
定められた時に わたしに
H4150

「イスラエルの人々に命じて言いなさい、『あなたがたは香ばしいかおりとしてわたしにささげる火祭、すなわち、わたしの供え物、わたしの食物を定めるときにわたしにささげることを怠ってはならない』。

וְאָמַרְתָּ לָהֶם זֶה לֶחֶם אֲשֶׁר תֹּאכְלוּ הָאִשָּׁה עֹלָה וְזֶה לֶחֶם אֲשֶׁר תֹּאכְלוּ 5
そして-言え 彼らに 火の供え物で 捧げる 主に 小羊を 子の 一歳の
H0559 H2088 H0801 H7126 H3068 H3532 H8141

תְּמִימָם לְיוֹם שְׁנַיִם לְיוֹם תְּמִימָם 6
傷のない 二匹を 毎日の 全焼の供え物として 常に
H8549 H8147 H3117 H8548

また彼らに言いなさい、『あなたがたが主にささぐべき火祭はこれである。すなわち一歳の雄の全き小羊二頭を毎日ささげて常燔祭としなければならない。

אֶת-הַכֶּבֶשׂ הָאֶחָד תִּשְׁחַט בַּבֹּקֶר וְאֶת-הַכֶּבֶשׂ הַשֵּׁנִי תִשְׁחַט בְּעֶשְׂרֵי הַבֵּיּוֹת 7
~を 小羊の 一匹を 朝に 捧げよ 第二の 小羊の 間に
H0853 H3532 H0259 H1242 H0853 H3532 H0996

הָעֶרְבָּיִם: 8
夕方
H6153

すなわち一頭の小羊を朝にささげ、一頭の小羊を夕にささげなければならない。

וְעֵשֶׂת רִבְעֵת הָאֵיפָה וְעֵשֶׂת רִבְעֵת הָאֵיפָה 9
そして-十分の一の 工パの 上質の小麦粉を 穀物の供え物として 混ぜた 油で 潰した
H6224 H0374 H5560 H4503 H8081 H3795

רְבִיעֵת הָהֵיּוֹן: 10
四分の一の ヒンの
H7243 H1969

また麦粉一エパの十分の一に、砕いて取った油一ヒンの四分の一を混ぜて素祭としなければならない。

נִיחֹחַ	לְרִיחַ	סִינַי	בְּהַר	הָעֲשׂוּהָ	תָּמִיד	עֹלֹת	6
なだめの	快い-香りの	シナイの	～の-山で	定められた	常の	全焼の-供え物で	
H5207	H7381	H5514	H2022		H8548		

אֵשָׁה	לַיהוָה:
火の-供え物として	主に
H0801	H3068

これはシナイ山で定められた常燔祭であって、主に香ばしいかおりとしてささげる火祭である。

הִסֵּךְ	בְּקֹדֶשׁ	הָאֶחָד	לְקֶבֶשׁ	הַחֵיִן	רְבִיעֵת	וְנֹסְכֹוֹ	7
注げ	聖所で	一匹の	小羊-一匹につき	ヒンの	四分の一の	そして-その-注ぎの-供え物は	
H6944	H0259	H3532		H1969	H7243	H5262	

לַיהוָה:	שָׂכַר	נִסְךְ
主に	濃い-酒を	注ぎの-供え物を
H3068	H7941	H5262

またその灌祭は小羊一頭について一ヒンの四分の一をささげなければならない。すなわち聖所において主のために濃い酒をそそいで灌祭としなければならない。

הַבֶּקָר	כְּמִנְחַת	הָעֶרְבָיִם	בֵּין	תַּעֲשֶׂה	הַשְּׁנַי	הַקֶּבֶשׁ	וְאֵת	8
朝の	～の-ような-穀物の-供え物と	夕方	～の-間に	捧げよ	第二の	小羊の	そして-～を	
H1242	H4503	H6153	H0996		H8145	H3532	H0853	

לַיהוָה:	נִיחֹחַ	רִיחַ	אֵשָׁה	תַּעֲשֶׂה	וְכֹנֶסְכֹוֹ
主に	なだめの	快い-香りの	火の-供え物として	捧げよ	そして-～の-ような-注ぎの-供え物として
H3068	H5207	H7381	H0801		H5262

ב

—

夕には他の一頭の羊をささげなければならない。その素祭と灌祭とは朝のものと同じようにし、その小羊を火祭としてささげ、主に香ばしいかおりとしなければならない。

וְשְׁנַי	תְּמִימִם	שָׁנָה	בְּנֵי-	כְּבָשִׁים	שְׁנַי-	הַשְּׁבֻתָּה	וּבְיוֹם	9
そして-二-十分の一の	傷のない	一歳の	～の-子の	小羊を	二-匹の	安息日の	そして-～の-日に	
H8147	H8549	H8141		H3532	H8147	H7676	H3117	

וְנֹסְכֹוֹ:	בְּשֶׁמֶן	בְּלוּלָהָ	מִנְחָה	סֹלֶת	עֲשָׂרִים
そして-その-注ぎの-供え物を	油で	混ぜた	穀物の-供え物として	上質の-小麦粉を	十分の一の
H5262	H8081	H4503		H5560	H6241

また安息日には一歳の雄の全き小羊二頭と、麦粉一エパの十分の二に油を混ぜた素祭と、その灌祭とをささげなければならない。

הַתָּמִיד	עֹלֹת	עַל-	בְּשֻׁבְתָּו	שְׁבֻתָּה	עֹלֹת	10
常の	全焼の-供え物と	～に-加えて	その-安息日ごとの	安息日の	全焼の-供え物で	
H8548			H7676	H7676		

וְנֹסְכָה:
—
そして-その-注ぎの-供え物を
H5262

これは安息日ごとの燔祭であって、常燔祭とその灌祭とに加えられるべきものである。

בְּנֵי-פָרִים לִיהוָה עֹלָה תִּקְרִיבוּ חֹדְשֵׁיךָ וּבְרֵאשִׁי 11
 ~の-子の 雄牛を 主に 全焼の-供え物を 捧げよ あなたがたの-月の そして-~の-初めに
[H6499](#) [H3068](#) [H7126](#) [H2320](#)

תְּמִימִם: שְׁבַעַה שָׁנָה בְּנֵי-כִבְשִׂים אֶחָד וְאֵיל שְׁנַיִם בָּקָר
 傷のない 七匹を 一歳の ~の-子の 小羊を 一匹と そして-雄羊を 二匹と 牛の
[H8549](#) [H7651](#) [H8141](#) [H3532](#) [H0259](#) [H8147](#) [H1241](#)

またあなたがたは月々の第一日に燔祭を主にささげなければならない。すなわち若い雄牛二頭、雄羊一頭、一歳の雄の全き小羊七頭をささげ、

בִּשְׁמֶן בְּלוּלָה מִנְחָה סֵלֶת עֶשְׂרִינִים וּשְׁלֹשָׁה 12
 油で 混ぜた 穀物の-供え物として 上質の-小麦粉を 十分の-一の そして-三-十分の-一の
[H8081](#) [H4503](#) [H5560](#) [H6241](#) [H7969](#)

מִנְחָה מִנְחָה סֵלֶת עֶשְׂרִינִים וּשְׁנַיִם אֶחָד לָפָר
 穀物の-供え物として 上質の-小麦粉を 十分の-一の そして-二-十分の-一の 一匹の 雄牛-一匹につき
[H4503](#) [H5560](#) [H6241](#) [H8147](#) [H0259](#) [H6499](#)

הָאֶחָד: לְאֵיל בִּשְׁמֶן בְּלוּלָה
 一匹の 雄羊-一匹につき 油で 混ぜた
[H0259](#) [H8081](#)

雄牛一頭には麦粉一エパの十分の三に油を混ぜたものを素祭とし、雄羊一頭には麦粉一エパの十分の二に油を混ぜたものを素祭とし、

בִּשְׁמֶן בְּלוּלָה מִנְחָה סֵלֶת עֶשְׂרִינִים וְעֶשְׂרֵן 13
 油で 混ぜた 穀物の-供え物として 上質の-小麦粉を 十分の-一の そして-十分の-一ずつ
[H8081](#) [H4503](#) [H5560](#) [H6241](#) [H6241](#)

לִיהוָה: אֵשָׁה נִיחֹחַ רִיחַ עֹלָה הָאֶחָד לְכֶבֶשׂ
 主に 火の-供え物として なだめの 快い-香りの 全焼の-供え物として 一匹の 小羊-一匹につき
[H3068](#) [H0801](#) [H5207](#) [H7381](#) [H0259](#) [H3532](#)

小羊一頭には麦粉十分の一に油を混ぜたものを素祭とし、これを香ばしいかおりの燔祭として主のために火祭としなければならない。

הַהֵינן וּשְׁלִישִׁת לָפָר יְהִיָּה הַהֵינן חֲצִי וְנִסְכֵיהֶם 14
 ヒンの そして-三分の-一の 雄牛につき である ヒンの 半分の そして-その-注ぎの-供え物は
[H1969](#) [H7992](#) [H6499](#) [H1961](#) [H1969](#) [H2677](#) [H5262](#)

עֹלָת זֹאת יַיִן לְכֶבֶשׂ הַהֵינן וּרְבִיעֶת לְאֵיל
 全焼の-供え物で これが ぶどう酒である 小羊につき ヒンの そして-四分の-一の 雄羊につき
[H2063](#) [H3196](#) [H3532](#) [H1969](#) [H7243](#)

הַשָּׁנָה: לְחֹדְשֵׁי בְּחֹדְשֵׁי חֹדֶשׁ
 年の ~の-月ごとに その-月ごとの 毎月の
[H8141](#) [H2320](#) [H2320](#) [H2320](#)

またその灌祭は雄牛一頭についてぶどう酒一ヒンの二分の一、雄羊一頭について一ヒンの三分の一、小羊一頭について一ヒンの四分の一をささげなければならない。これは年の月々を通じて、新月ごとにささぐべき燔祭である。

הַתְּמִיד עֹלָת עֹל-לִיהוָה לְחַטָּאת אֶחָד עִזִּים וּשְׁעִיר 15
 常の 全焼の-供え物と ~に-加えて 主に 罪の-供え物として 一匹を 山羊の そして-雄山羊を
[H8548](#) [H3068](#) [H0259](#) [H5795](#)

וְעֵשָׂה: וְנִסְכּוֹ: יְעָשָׂה
 一 そして-その-注ぎの-供え物を 捧げられる
[H5262](#)

また常燔祭とその灌祭とのほかに、雄やぎ一頭を罪祭として主にささげなければならない。

וּבַחֹדֶשׁ הָרִאשׁוֹן בְּאַרְבַּעָה עָשָׂר יוֹם לַחֹדֶשׁ פָּסַח לַיהוָה: 16
 主の 過越である その-月の 日に 日の 十四 第一の そして-~の-月に
[H3068](#) [H6453](#) [H2320](#) [H3117](#) [H6240](#) [H0702](#) [H7223](#) [H2320](#)

正月の十四日は主の過越の祭である。

וּבַחֲמִישֵׁהּ עָשָׂר יוֹם לַחֹדֶשׁ הַזֶּה חֵן יָמִים מִצּוֹת 17
 種入れぬ-パンを 日間 七-日の間 祭りである この その-月の 日に 日の そして-十五
[H4682](#) [H3117](#) [H7651](#) [H2282](#) [H2088](#) [H2320](#) [H3117](#) [H6240](#) [H2568](#)

יֹאכְלוּ:
 食べる
[H0398](#)

またその月の十五日は祭日としなければならない。七日のあいだ種入れぬパンを食べなければならない。

בְּיוֹם הָרִאשׁוֹן מִקְרָא-קֹדֶשׁ כָּל-מְלָאכֶת עֲבָדָה לֹא 18
 しては-ならない 労働の 仕事の すべての 聖なる 聖なる-集会有-ある 第一の ~の-日に
[H3808](#) [H5656](#) [H4399](#) [H3605](#) [H6944](#) [H4744](#) [H7223](#) [H3117](#)

תַּעֲשׂוּ:
 してはならない

その初めの日には聖会を開かなければならない。なんの労役をもしてはならない。

וְהִקְרַבְתֶּם אֵשָׁה עֹלָה לַיהוָה פָּרִים בְּנֵי-בָקָר שְׁנַיִם 19
 主に 全焼の-供え物を 火の-供え物として そして-捧げよ
 二匹と 牛の ~の-子の 雄牛を 主に 全焼の-供え物を 火の-供え物として そして-捧げよ
[H8147](#) [H1241](#) [H6499](#) [H3068](#) [H0801](#) [H7126](#)

וְאַיִל אֶחָד וְשִׁבְעָה כִּבְשִׁים בְּנֵי-שָׁנָה תְּמִימִם יְהִיוּ לָּכֶם: 20
 一匹と 七匹の 小羊を そして-七匹の 一匹と 雄羊を
 一匹と 七匹の 小羊を そして-七匹の 一匹と 雄羊を
[H1961](#) [H8549](#) [H8141](#) [H3532](#) [H7651](#) [H0259](#)

あなたがたは火祭として主に燔祭をささげなければならない。すなわち若い雄牛二頭、雄羊一頭、一歳の雄の小羊七頭をささげなければならない。これらはみな全きものでなければならない。

וּמִנְחָתָם וְשֶׁנִּי וְשִׁבְעָה עָשָׂרִים 20
 そして-その-穀物の-供え物は 上質の-小麦粉で 油で 混ぜた 十分の-一を
[H6241](#) [H7969](#) [H8081](#) [H5560](#) [H4503](#)

לְפָרָה לְאֵיל וְשֶׁנִּי 21
 雄羊につき 雄羊につき 十分の-一の
[H6241](#) [H8147](#) [H6499](#)

その素祭には油を混ぜた麦粉をささげなければならない。すなわち雄牛一頭につき麦粉一エパの十分の三、雄羊一頭につき十分の二をささげ、

עֶשְׂרֹן עֶשְׂרֹן תַּעֲשֶׂה לְכֹבֶשׂ הָאֶחָד לְשִׁבְעַת הַכִּבְשִׁים: 21
 十分の-一を 十分の-一を 捧げよ 小羊-一匹につき 一匹の 七匹の 小羊に
[H3532](#) [H7651](#) [H0259](#) [H3532](#) [H6241](#) [H6241](#)

また七頭の小羊にはその一頭ごとに十分の一をささげなければならない。

וְשַׁעִיר חַטָּאת אֶחָד לְכֹפֵר עֲלֵיכֶם: 22
 罪の-供え物として 一匹を 贖いをする-ために 雄山羊を
[H0259](#)

また雄やぎ一頭を罪祭としてささげ、あなたがたのために罪のあがないをしなければならない。

אֶת־ תַּעֲשׂוּ הַתְּמִיד לְעֹלֹת אֲשֶׁר הַבֶּקֶר עֹלֹת מִלְּבַב 23
 ~を 捧げよ 常の ~の-全焼の-供え物としての ~する 朝の 全焼の-供え物と ~の-ほかに
[H0853](#) [H8548](#) [H1242](#) [H0905](#)

אֵלֶּה:
 これらを
[H0428](#)

あなたがたは朝にささげる常燔祭の燔祭のほかに、これらをささげなければならない。

רִיחַ־ אֲשֶׁה לֶחֶם יָמִים שִׁבְעַת לַיּוֹם תַּעֲשׂוּ כְּאֵלֶּה 24
 快い-香りの 火の-供え物として パンとして 日間 七-日の間 毎日の 捧げよ これらの-ように
[H7381](#) [H0801](#) [H3899](#) [H3117](#) [H7651](#) [H3117](#) [H0428](#)

וְנִסְכּוֹ: יַעֲשֶׂה הַתְּמִיד עֹלֹת עַל־ לַיהוָה נִחֹחַ
 そして-その-注ぎの-供え物を 捧げられる 常の 全焼の-供え物と ~に-加えて 主に なだめの
[H5262](#) [H8548](#) [H3068](#) [H5207](#)

このようにあなたがたは七日のあいだ毎日、火祭の食物をささげて、主に香ばしいかおりとしなければならない。これは常燔祭とその灌祭とのほかにささぐべきものである。

מְלֹאכֶת כָּל־ לֶחֶם יְהוָה קָדֵשׁ מִקְרָא־ הַשְּׁבִיעִי וּבָיוֹם 25
 仕事の すべての あなたがたに である 聖なる 聖なる-集会有-ある 第七の そして-~の-日に
[H4399](#) [H3605](#) [H1961](#) [H6944](#) [H4744](#) [H7637](#) [H3117](#)

עֲבָדָה לֹא תַעֲשׂוּ: ־ לַאֲשֶׁר עֲבָדָה
 労働の してはならない しては-ならない 労働の
[H3808](#) [H5656](#)

そして第七日に、あなたがたは聖会を開かなければならない。なんの労役をもしてはならない。

לַיהוָה מְלֹאכֶת כָּל־ לֶחֶם יְהוָה קָדֵשׁ מִקְרָא־ הַשְּׁבִיעִי וּבָיוֹם 26
 主に 新しい 穀物の-供え物を あなたがたが-捧げる-とき 初穂の そして-~の-日に
[H3068](#) [H2319](#) [H4503](#) [H7126](#) [H1061](#) [H3117](#)

מְלֹאכֶת כָּל־ לֶחֶם יְהוָה קָדֵשׁ מִקְרָא־ בְּשַׁבְּעֵתֵיכֶם
 仕事の すべての あなたがたに である 聖なる 聖なる-集会有-ある あなたがたの-週の-祭りに
[H4399](#) [H3605](#) [H1961](#) [H6944](#) [H4744](#) [H7620](#)

עֲבָדָה לֹא תַעֲשׂוּ: ־ לַאֲשֶׁר עֲבָדָה
 労働の してはならない しては-ならない 労働の
[H3808](#) [H5656](#)

あなたがたは七週の祭、すなわち新しい素祭を主にささげる初穂の日にも聖会を開かなければならない。なんの労役をもしてはならない。

שְׁנַיִם בָּקָר בְּנֵי־ פָּרִים לַיהוָה נִחֹחַ לְרִיחַ עֹלָה וְהִקְרַבְתֶּם 27
 二匹と 牛の ~の-子の 雄牛を 主に なだめの 快い-香りの 全焼の-供え物を そして-捧げよ
[H8147](#) [H1241](#) [H6499](#) [H3068](#) [H5207](#) [H7381](#) [H7126](#)

אֵיל אֶחָד שְׁבַע־ כִּבְשִׂים בְּנֵי־ שָׁנָה:
 一匹と 雄羊を 七匹の 小羊を ~の-子の 一歳の
[H3532](#) [H7651](#) [H0259](#) [H8141](#)

あなたがたは燔祭をささげて、主に香ばしいかおりとしなければならない。すなわち若い雄牛二頭、雄羊一頭、一歳の雄の小羊七頭をささげなければならない。

עֲשָׂרִים 十分の一の [H6241](#)
 שְׁלֹשָׁה 三十分の一を [H7969](#)
 בַּשֶּׁמֶן 油で [H8081](#)
 בְּלוּלָה 混ぜた [H5560](#)
 סֵלֶת 上質の小麦粉で [H4503](#)
 וּמִנְחָתָם そしてその穀物の供え物は [H4503](#)
28

הָאֶחָד : 一匹の [H0259](#)
 לְאַיִל 雄羊につき [H0259](#)
 עֲשָׂרִים 十分の一の [H6241](#)
 שְׁנֵי 二十分の一を [H8147](#)
 הָאֶחָד 一匹の [H0259](#)
 לְפָר 雄牛一匹につき [H6499](#)

その素祭には油を混ぜた麦粉をささげなければならない。すなわち雄牛一頭につき一エパの十分の三、雄羊一頭につき十分の二をささげ、

הַכִּבְשִׁים : 小羊に [H3532](#)
 לְשִׁבְעַת 七匹の [H7651](#)
 הָאֶחָד 一匹の [H0259](#)
 לְכֹבֵשׁ 小羊一匹につき [H3532](#)
 עֲשָׂרִים 十分の一を [H6241](#)
 עֲשָׂרוֹן 十分の一ずつ [H6241](#)
29

また七頭の小羊には一頭ごとに十分の一をささげなければならない。

עֲלֵיכֶם : あなたがたのために [H0259](#)
 לְכַפֵּר 贖いをするために [H0259](#)
 אֶחָד 一匹を [H0259](#)
 עֵזִים 山羊の [H5795](#)
 שְׁעִיר 雄山羊を [H5795](#)
30

また雄やぎ一頭をささげてあなたがたのために罪のあがないをしなければならない。

יְהוּי־ である [H1961](#)
 תְּמִימִם 傷のない [H8549](#)
 תַּעֲשֵׂוּ 捧げよ [H4503](#)
 וּמִנְחָתוֹ そしてその穀物の供え物を [H4503](#)
 הַתָּמִיד 常の [H8548](#)
 עֲלֹת 全焼の供え物と [H8548](#)
 מִלְבָּד ~のほかに [H0905](#)
31

וְנִסְכֵיהֶם : 一 [H5262](#)
 וְנִסְכֵיהֶם : 一 [H5262](#)

あなたがたは常燔祭とその素祭とその灌祭とのほかに、これらをささげなければならない。これらはみな、全きものでなければならない。